



奏身舎

オイリュトミーフェスティバル

合同発表会



受付、及び農産物販売は30分前から行っています

日時：2019年 2月24日（日）午後2時～（開場15分前）

会場：奏身舎 **入場無料** 主催：那須・奏身舎 協力：くりの木 安齋裕司

参加クラス：奏身舎オイリュトミークラス（子ども、大人、あみすた園）森の風学園 宇都宮ひばりの会

指導：渋谷智栄子 お問い合わせ：nasu.sousinsya@gmail.com 080 5695 4577 T/F 0287-63-4039奏

身舎：〒329-3121那塩原市鹿野崎175-17 宇都宮共和大学那須キャンパス隣 黒磯板室ICより車3分

子ども・大人・ハンディある人・お客さま・・・みんなで
音を楽しみ、言葉を動く。五感で体感する、
参加型オイリュトミーフェスティバルです。

<http://www.sousinsya.sakura.ne.jp>

<https://www.facebook.com/nasu.sousinsya/> 奏身舎 で検索 🇯🇵



Special Thanks： 無農薬野菜販売:じょじょにファーム 歌:eastern bloom 松本加奈子 バイオリン:菅沼美月

～プログラム～ ピアノ：菅沼加代子 照明：安齋裕司 横尾勝也

●みんな一緒に輪になって、大きな渦巻き動きましょう！

「蛇ごっこ」つ～ながれ～

●歌と手遊び 「春の七草」「祇園の夜桜」「手のお花」

●音楽で呼吸しよう 「人魚の歌」

●笛・梨の木の笛「一番星見つけた」「カントリーロード」「アメイジンググレイス」
・楓の木の笛「雨だれ坊や」「キラキラ星」「もののけ姫」「パッヘルベルのカノン」

●シュープ（棒）を使った空間把握の練習（子ども～大人）

・「エコサイズ」「キラキラ星変奏曲」「調子の良い鍛冶屋」「主よ人の望みの喜びよ」

～～～～～～～～～休憩～～～～～～

●四季をめぐる（和歌や俳句、音楽を使って）

*はる

・「久方の光のどけき春の日に しづ心なく花の散るらむ」・ビバルディ「春」

*なつ

・「春すぎて夏来にけらし白妙の 衣ほすてふ天香山」

*あき

・「柿食えば 鐘が鳴るなり法隆寺」・ビバルディ「秋」

*ふゆ

・「田子の浦にうち出でてみれば白妙の 富士の高嶺に雪は降りつつ」

・ギロック「雪の日のそり遊びの鈴」・ビバルディ「冬」

～～～～～～～～～休憩～～～～～～

●新しい春がやってきた！

大きな古時計 パッヘルベル「カノン」天使の挨拶「EVOE」バッハ「G線上のアリア」

オイリュトミー（Eurythmy/調和したリズムの意）とは？

20世紀初め、教育思想家のルドルフ・シュタイナーによってドイツで誕生しました。

現代人は、頭でっかちになったり、意志だけが暴走したり、自分の心にとらわれ過ぎたり、つい一方に偏りがちけれど頭と心と体は、本来、生きたひとつのもの。丸ごと全部使うことで、本当の自分に出会えるはず。

言葉と音楽は、人を内側から輝かせる魂の食べ物。

その響きを頭と心と体、丸ごと使ってオイリュトミーで動くと、大きな調和の中、生きる喜びがわいてきます。

言葉に息づく命を動くオイリュトミーは、人と人、人と世界を結び繋ぐ、新しい身体芸術です。

